

imgePROGRAF デバイス設定手順書
(PRO/TX/TZ シリーズ/
GP-2000/GP-4000 用)

～新規設定・ネットワーク変更～

1. NETEYE (ネットアイ) の概要

NETEYE (ネットアイ) は、お客様のデバイスを常に見守り、快適な稼動環境を提供する総合サービスです。万が一故障が起きた際も、オペレーターが電話にて状況確認・復旧サポートし、デバイスの稼動停止時間を最小限に抑えます。更にファームの更新情報などのデバイスの安定稼動に必要な情報をお届け致します。

2. NETEYE (ネットアイ) のご利用開始までの手順の流れ

① 監視サービスの有効化

プリンターの設定を変更し、監視サービス機能を有効にします。

② 監視サーバーとの通信テスト

ネットワーク項目の設定とサービスの有効設定が正常に行われたことを確認するために監視サーバーとの通信テストを行います。

③ 通信ログの確認

通信テストが正常に終了しなかった場合には、エラーの内容を示す通信ログが残ります。その通信ログの内容を確認し、再度設定を行います。

※ご利用にはネットワーク接続が必要になります。ネットワークに接続されていない、またはネットワーク項目の変更をする場合は、「ネットワーク設定手順」を実施してください。

3. NETEYE (ネットアイ) の設定手順

3.1 遠隔監視サービス機能を有効にする。

プリンターの初期設定では「無効」になっている本サービスを利用可能にする設定を「有効」にします。

プリンターに同梱されているマニュアル等には記載されておりませんので下記手順に従って設定を行ってください。

※本体の機種によってメニュー項目の順番が違いますのでご注意ください。

(下記手順は PRO-4000 を例に記載しています)

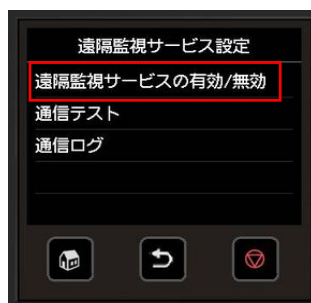
1.1.1 タッチスクリーンのホーム画面から、「本体設定」を選びます。



1.1.2 「本体設定」メニューから「遠隔監視サービス設定」を選びます。



1.1.3 「遠隔監視サービスの有効/無効」を選びます。



1.1.4 「有効」を選びます。



3.2 監視サーバーとの通信テストを行い正常に通信ができることを確認します。

設定が正しく行われ、監視サーバーと通信が行えるか確認します。大判プリンターに同梱されているマニュアル等には記載されておらず、下記手順に従って設定を行ってください。

※本体の機種によってメニュー項目の順番が異なる場合がありますのでご注意ください。

(下記手順は PRO-4000 を例に記載しています)

3.2.3 タッチスクリーンのホーム画面から、「本体設定」を選びます。



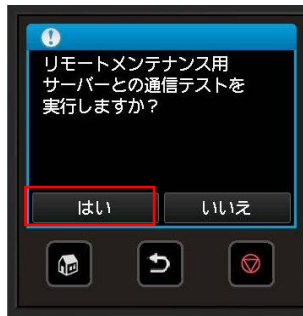
3.2.4 「本体設定」メニューから「遠隔監視サービス設定」を選びます。



3.2.5 「通信テスト」を選びます。



3.2.6 「はい」 をタッチすると通信テストが始まります。



3.2.7 正常に通信テストが完了した場合、以下の表示になります。



以下の表示の場合は通信テストは失敗しています。



通信テストが失敗している場合、設定が正しく行われているか再度確認してください。

特に、

- ・ネットワークケーブルが外れている、もしくは断線している。
- ・名前解決に失敗している（ホスト名が正しくない、DNS サーバーが停止している）
- ・ネットワーク設定（IP/DNS サーバー/プロキシサーバー(認証)）不正。

などが考えられます。

3.3 通信ログの確認

監視サーバーとの通信テストが失敗した場合に、通信ログを確認してください。大判プリンターに同梱されているマニュアル等には記載されておりませんので下記手順に従って設定を行ってください。

※本体の機種によってメニュー項目の順番が異なる場合がありますのでご注意ください。

(下記手順は PRO-4000 を例に記載しています)

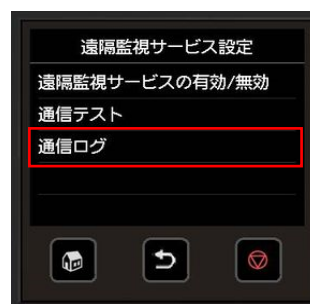
3.3.1 タッチスクリーンのホーム画面から、「本体設定」を選びます。



3.3.2 「本体設定」メニューから「遠隔監視サービス設定」を選びます。



3.3.3 「通信ログ」を選びます。



3.3.4 通信ログが表示されます。



エラー番号（最大 30 まで）、エラーコード、エラーの発生時刻を一覧表示します。タップすると、エラーの詳細が表示されます。

主なエラーと対処方法

エラーコード	エラー文字列	エラー内容	対処
8xxx 200A	Server connection error	UGW 接続エラー TCP/IP の通信障害発生	ネットワーク関連設定を確認してください。
8xxx 2014	Proxy connection error	プロキシ接続エラー プロキシサーバに接続不可	プロキシサーバのアドレス等を確認してください。
8xxx 201E	Proxy authentication error	プロキシ認証エラー プロキシサーバへの認証が失敗した	プロキシサーバへログインするためのユーザ名、パスワードを確認してください。
8xxx 2046	Server certificate expired	サーバー証明書期限切れ プリンターのルート証明書の期限が切れている	プリンターに正しい日時を設定してください。
8xxx 2058	Unknown error	その他の通信エラー	時間をおいて通信テストを再実施してください。
8600 xxxx	Event Registration is Failed	プリンター内部での処理に失敗した	プリンターの電源 OFF/ON を行ってください。
xxxx xxxx	Device internal error	プリンター内部エラー プリンター側に起因するエラー	プリンターの電源 OFF/ON を実施してください。

■ 付録：

プリンター本体のネットワーク項目の設定確認方法



- ① ホーム画面をフリックして [本体設定] を表示し、タップする
- ② [テストプリント] をタップする
※ 管理者パスワードを設定している場合は、パスワードを入力してください。
- ③ [LAN 設定情報印刷] をタップする
ネットワークステータスプリントが出力されます。
※カット紙の場合は A4 サイズ用紙 10 枚以上が必要です。

プリンター本体へのネットワーク設定確認項目

● 確認項目 1

- ① プリンターのIP アドレス
- ② サブネットマスク
- ③ ゲートウェイルーターアドレス

● 確認項目 2

DNSサーバーの有無DNS

※サーバーが有る場合は以下の情報を入手する。

- ① プライマリDNS サーバーのアドレス
- ② セカンダリDNS サーバーのアドレス (任意)

*お客様のネットワーク環境で以下の項目を使用されている場合には確認の上、設定してください。

● 確認項目 3

プロキシサーバーの有無

※サーバーが有る場合は以下の情報を入手する。

- ① プロキシサーバーのアドレス
- ② プロキシサーバーに接続するポート番号

● 確認項目 4

プロキシサーバーでの認証の有無

※認証が必要な場合は以下の情報を入手する。

- ① プロキシ認証のためのユーザ名/パスワード

※ ネットワーク項目の設定後は、必ず設定項目の「保存」し、プリンターを再起動してください。

再起動後パネルメニューを操作して“インターフェース設定プリント”を出力して正しくネットワーク項目の設定が保存されているか確認してください。

ネットワーク設定完了後、「3.NETEYE (ネットアイ) の設定手順」から本手順書に従ってプリンターの設定を行ってください。